

メーカーコード _____

特約店コード _____

加入者コード _____

委 任 状

令和 年 月 1日から令和 年 3月31日までの基本契約期間中における配合飼料価格差補てんに関する下記業務につき、一切の権限を委任いたします。

なお、個人情報の取扱いについては、下記業務その他配合飼料価格差補てん事業の業務遂行に必要な範囲内での利用目的について関係団体への情報提供に同意します。

記

- 1 配合飼料の価格差補てん契約（基本契約及び数量契約）の締結に関する事項
 - 2 価格差補てん契約の変更及び解約に関する事項
 - 3 補てん積立金の徴収及び返還に関する事項
 - 4 配合飼料購入実績数量の報告及び価格差補てん金の受領に関する事項
- なお、補てん金の受領に当っては、別に指定する口座に振り込むこと。

令和 年 月 日

飼料荷受組合

組 合 長

殿

畜産経営者名	個人経営の場合	住 所	
		フリガナ	
		氏 名	④
	法人経営の場合	所在地	
		フリガナ	
		法 人 名	
		フリガナ	
		代表者名	④

名義変更届

令和 年 月 日

(一社) ○○県配合飼料価格安定基金協会理事長殿

荷受組合住所

荷受組合名

組合長名

印

この度、下記のとおり、当荷受組合の組合員者より、名義を変更したい旨の申出があり、調査した結果、名義変更は適正と認められるので、証拠書類を添えて届けます。

記

1 新契約者

住 所 :

氏名 (フリガナ) :

特 約 店 コード:

2 旧契約者

住 所 :

氏名 (フリガナ) :

特約店コード: 加入者コード: 畜種コード:

3 変更年月日

令和 年 月 日

4 変更理由 (事務処理要領第1章の1の(2)の⑨加入者の名義変更等の取扱い参照)

・営業権の相続・営業権の譲渡・営業権の贈与・農場の移動・預託等移行・その他

[具体的理由: _____]

5 新契約者補てん金受取金融機関名

金融機関名 支店名 預金種目 口座番号

6 証拠書類

金融機関口座変更届

令和 年 月 日

(一社) ○○県配合飼料価格安定基金協会理事長殿

荷受組合住所

荷受組合名

組合長名

印

この度、下記のとおり、当荷受組合の下記の組合員より、金融機関の口座を変更した旨の申出がありましたので届けます。

記

1 届出組合員

届出日 : 令和 年 月 日

住所 :

氏名(フリガナ) :

印

特約店コード:

加入者コード:

2 変更前(変更がない項目も全て記入)

口座名義 :

金融機関名 : 金融機関名 支店名

預金種目口座番号 : 普通 当座 口座番号

2 変更後(変更される項目のみ記入)

口座名義 :

金融機関名 : 金融機関名 支店名

預金種目口座番号 : 普通 当座 口座番号

令和 年 月 日

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会

理事長 殿

飼料荷受組合

組合長 〇印

2 別途納付金対象数量の修正

区分	前年度契約数量 ①	平成 年度 契約数量 ②	前年度契約数量 を上回る数量又は 下回る数量(▲) ③=②-①	修正数量 (減量▲) ④=▲③	修正後の数量 別途納付金 対象数量 ⑤=③+④
(加入者名)					
(前年度の加入者名)					
計					

(注) 「修正後の数量」が0以下となるときは、別途納付金対象数量は0となる。

この度、下記の加入者及び関係者から、令和 年度配合飼料価格差補てん数量 契約に係る別途納付金対象数量について、下記のとおり修正したい旨の申出がありましたので届けます。

3 修正事由及び添付資料

〔 下表の修正事由欄の該当する事項に〇印を付すとともに、修正事由を証するに足りる資料 (例えば、下表の添付資料欄の資料) を添付する。 〕

記

1 加入者及び関係者

区分	加入者	関係者 (前年度の加入者)
住所		
氏名	〇印	〇印
コード	都道府県メーカー組合一店一特約加入者一畜種 - - - - -	都道府県メーカー組合一店一特約加入者一畜種 - - - - -

修正する事由	添付資料
前年度における加入者の名義を変更した。	登記簿謄(抄) 本又は戸籍謄(抄)本
前年度における加入者の営業権を相続した。	登記簿謄本又は戸籍謄(抄)本 (会葬礼状)
前年度における加入者の営業権の譲渡を受けた。	営業権の譲渡に係る契約書の写し
前年度にいける加入者の営業権の贈与を受けた。	営業権の使用貸借に関する契約書の写し
前年度においてグループ契約の一員であった者がグループを離脱し、基金協会との間で基本契約を締結した。	前年度におけるグループ契約の配合飼料価格差補てん契約者一覧表
前年度において基金協会との間に基本契約を締結していた者がその基金協会が所轄する都道府県にある農場を閉鎖し、別の都道府県に移転し、その別の都道府県に所在する基金協会との間に基本契約を締結した。	(全日基において確認する)
その他 (具体的に記載する。)	

以上

令和 年度別途納付金納付報告書

区分	単位数量当たりの別途納付金の額		全日基が請求した別途納付金額				修正対象の別途納付金額				修正後の別途納付金額		
	件数	別途納付金対象数量	件数	別途納付金額	修正対象件数	純増減(▲)	修正対象の別途納付金対象数量(減量▲)	別途納付金額(減額▲)	件数	別途納付金対象数量	別途納付金額	件数	別途納付金対象数量
	① (円/トン)	③ (トン)	④ (円)	⑤ (件)	⑥ (件)	⑦ (トン)	⑧=⑦×① (円)	⑨=②+⑥ (件)	⑩=③+⑦ (トン)	⑪=⑩×① (円)			
前年度契約数量を上回る加入者													
新規加入者													
前年度中途解約者 〔第2四半期以降通常補てん積立金を納付しなかった者〕													
前年度中途解約者 〔第3四半期以降通常補てん積立金を納付しなかった者〕													
前年度中途解約者 〔第4四半期通常補てん積立金を納付しなかった者〕													
計													

○ 全日基への別途納付金納付予定時期 令和 年 月 日 納付金額 _____円

基金協会別加入者コード報告書

令和 年 月 日

(基金協会 飼料荷受組合 経由)
 全日本配合飼料価格畜産安定基金 理事長 殿

加入	住所又は所在地	〒	
畜産	法人名(主たる事務所の名称)		
経営	氏名又は代表者名 ㊟		
者	電話番号		

令和 年度数量契約に係る複数の基金協会における加入者コード及び加入者名(カタカナ)を次のとおり報告致します。

整理番号	都道府県基金協会		加入者コード		加入者名(カタカナ)	摘要
	名称	コード	令和 年度	令和 年度		
1						
2						
3						
4						
5						
6						

- (注) 1 本報告書は、令和 年度の契約時に提出された報告書をもとに作成したものです。
 2 加入畜産経営者が法人の従たる事務所の代表者である場合は、別表「従たる事務所(加入畜産経営者)の所在地、名称、代表者名等報告書」を記入のうえ本報告書に添付して下さい。
 3 令和 年度の契約にあたり、本報告書の内容を修正する場合は、追加(空欄又は余白部分に記入する。)又は抹消(抹消する文字に二重線を引く。)して下さい。
 4 令和 年度の加入者コードが令和 年度のコードと異なる場合は、令和 年度の加入者コードを必ず記入して下さい。
 5 加入者名(カタカナ)が基金協会によって異なっている場合は、関係する飼料荷受組合に連絡し、同一の加入者名(カタカナ)に変更して統一して下さい。

以上

別紙様式第2号の8の別表

従たる事務所（加入畜産経営者）の所在地、名称、代表者名等報告書

整理番号： —

整理 番号	所 在 地 (電 話 番 号)	従たる事務所の名称 代 表 者 名
1	〒	
2	〒	
3	〒	
4	〒	
5	〒	
6	〒	

以 上

基金協会数量契約数量変更申請書

(令和 年度第 四半期以降)

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 理事長 殿

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会 理事長 ㊟

今般、加入者との間に締結している基本契約を解除（解約を含む。）及び数量契約に基づく契約数量の変更を行いましたので、全日基との間に締結している基金協会数量契約に基づく契約数量を下記のとおり変更致したく申請します。

なお、加入者別の明細は別紙添付資料のとおりであります。

記

契約数量	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
変更前の数量	ト	ト	ト	ト	ト
変更後の数量	ト	ト	ト	ト	ト
差引減少数量	ト	ト	ト	ト	ト

別紙様式第3号の別表

令和 年 月 日

加入者別契約数量変更明細書

(令和 年度 第 四半期)

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金理事長 殿

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会理事長

数量：トン

変更区分	加入者	加入者名	第1四半期 契約数量	第2四半期 契約数量	第3四半期 契約数量	第4四半期 契約数量	合計	承認年月日
変更事由	加入者	畜種						
加入者	加入者	加入者名						

変更前

変更後

「変更区分」欄が「1」
である加入者の計

変更前

変更後

差引減

/ / /

別紙様式第3号の3

契約数量変更申込書

令和 年 月 日

(一社)〇〇県配合飼料価格安定基金協会理事長殿

荷受組合住所
荷受組合名
組合長名

印

この度、当荷受組合員の加入者より、令和 年度数量契約の契約数量について、下記のとおり変更の申込みがありましたので、申請いたします。

記

県	コード			加入者名 (カタカナ表記)	契約数量	第1四半期 (t)	第2四半期 (t)	第3四半期 (t)	第4四半期 (t)	計 (t)
	メーカー	組合	特約店							
					当初数量					
					変更後数量					
					変更数量 (-)					
					当初数量					
					変更後数量					
					変更数量 (-)					
					当初数量					
					変更後数量					
					変更数量 (-)					

- (注) 1 加入者は、契約数量変更事由に係る公的な証明書を添付すること。
2 荷受組合は、申請書の写しをメーカー本社に送付すること。

別紙様式第 4 号

(全日基 → 基金協会)

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会
理 事 長 殿

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金
理 事 長 ⑩

基金協会数量契約数量変更承認書

さきに令和 年 月 日付け第 号をもって申請のありました令和 年度第
四半期以降に係る契約数量の変更については、申請のとおり承認したので通知します。

以 上

解約承認書

令和 年 月 日

〇〇 〇〇都道府県飼料荷受組合長 殿

〇〇都道府県配合飼料価格安定基金協会
理事長 印

さきに申請のあった基本契約の解約については、次の条件を付して承認します。

1 解約の条件

- (1) 基金協会は、解約を承認した日の属する四半期までに加入者が納付した通常補てん積立金を返済しない。
- (2) 基金協会は、解約を承認した日の属する四半期の次の四半期以降に係る加入者が納付すべき通常補てん積立金の納付を免除する。

2 解約を承認する加入者名

コード						加入者名 (カタカナ表記)	解約承認日 平成年月日
県	メーカー	組合	特約店	加入者	畜種		

別紙様式第4号の3

契約数量変更承認書

令和 年 月 日

〇〇 〇〇都道府県飼料荷受組合長 殿

〇〇都道府県配合飼料価格安定基金協会

理事長

印

さきに申請のあった数量契約の契約数量の変更については、申請のとおり承認します。

(契約製造業者→ 全日基)

令和 年度第 四半期 委託先別委託数量明細表
(工業会組合員であるメーカーに委託した数量)

(単位: トン)

用途 委託先	養 鶏 用			養 豚 用				乳用牛		肉用牛		うずら 用	その他 家畜家 さん用	合計	備考
	育すう	成 鶏	ブロイラー	ほ乳期	子 豚	肉 豚	種 豚	計	うち 子牛育成用	計	うち 子牛育成用				
計															

(注) 混合飼料は除く。

契約製造業者名 _____ ㊞

(→ 受託先の契約製造業者→ 全日基)

令和 年度第 四半期 (月 ~ 月)

配合飼料受託製造数量表

(単位: トン)

用途 受託先	養 鶏 用			養 豚 用				乳用牛		肉用牛		うずら 用	その他 家畜家 さん用	配合 飼料 計
	育すう	成 鶏	ブロイラー	ほ乳期	子 豚	肉 豚	種 豚	計	うち 子牛育成用	計	うち 子牛育成用			
計														

(注) 混合飼料は除く。

配合飼料製造業者名 _____ ㊞

(契約製造業者→ 全日基)

令和 年度第 四半期 委託先別委託数量明細表
(全日基以外の基金に関係のあるメーカーに委託した数量)

(単位: トン)

用途 委託先	養 鶏 用			養 豚 用				乳用牛		肉用牛		うずら 用	その他 家畜家 さん用	合計	備考
	育すう	成 鶏	ブロイラー	ほ乳期	子 豚	肉 豚	種 豚	計	うち 子牛育成用	計	うち 子牛育成用				
計															

(注) 混合飼料は除く。

契約製造業者名 _____ ㊞

令和 年度第 四半期 購入先別購入数量明細表
 (工業会組合員で、契約製造業者であるメーカーから購入した数量)

(単位: トン)

用途 購入先	養 鶏 用			養 豚 用				乳用牛		肉用牛		うずら 用	その他 家畜家 さん用	合計	備考
	育すう	成 鶏	ブロイラ	ほ乳期	子 豚	肉 豚	種 豚	計	うち 子牛育成用	計	うち 子牛育成用				
計															

(注) 混合飼料は除く。

契約製造業者名 _____ 印

令和 年度第 四半期 (月 ~ 月) 販売先別販売数量明細表
 (工業会組合員で、契約製造業者であるメーカーに販売した数量)

(単位: トン)

用途 販売先	養 鶏 用			養 豚 用				乳用牛		肉用牛		うずら 用	その他 家畜家 さん用	合計	備考
	育すう	成 鶏	ブロイラ	ほ乳期	子 豚	肉 豚	種 豚	計	うち 子牛育成用	計	うち 子牛育成用				
計															

(注) 混合飼料は除く。

契約製造業者名 _____ 印

配合飼料価格差補てん金交付完了報告書

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 理事長 殿

令和 年 月 日

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会理事長 ㊤

令和 年度第 四半期 (月 ~ 月) 配合飼料 通常 価格差補てん金を下記のとおり 全額 交付をしたので報告します。

記

補てん金種類	基金よりの補てん金交付額 (A)		基金協会の加入者に対する交付額 (B)		未 交 付 額 (A-B)
	受 領 月 日	受 領 額	交 付 月 日	交 付 額	
通常補てん金	年 月 日	円	自 年 月 日 至 年 月 日	円	円
異常補てん金	年 月 日	円	自 年 月 日 至 年 月 日	円	円
計		円		円	円
未交付の内容 (組合名) (対象数量) (未交付額)					
未交付の理由					

_____ 名 _____ kg _____ 円

- (注) ① この報告書は、全日基よりの補てん金受領後 10 日以内に提出すること。
 ② 報告書提出時において、未交付のある場合は、未交付内容につき記載すること。
 ③ 未交付のもので特に疑義のあるものは、その理由を具体的に記入すること。

平成 年度第 四半期分配合
飼料価格差補てん金返還書

令和 年 月 日

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 理事長 殿

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会 理事長 ㊟

このたび、別紙のとおり飼料荷受組合長より令和 年度第 四半期分として交付した価格差補てん金について返還があったので、その内容につき審査した結果事実に相違ないので下記により返還します。

記

1 返 還 者 外 名

2 返還対象数量及び返還額

	対 象 数 量	返 還 額
通常補てん金	_____ kg	_____ 円
異常補てん金	_____ kg	_____ 円
計	××××× kg	_____ 円

(注) 組合より提出された加入者別の補てん金返還書(写)を添付すること。

令和 年度 第 四半期補てん金返還書

令和 年 月 日

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会 理事長 殿

飼料荷受組合
組 合 長

㊞

このたび、令和 年度第 四半期に係る補てん金の交付を受けましたが、下記の事由により返還致します。

都 道 府 県 道 府 コード	メーカーコード	組合コード	特約店コード	加入者コード	加入者名 (カギ括弧で書く)	契約数量	補てん金の種類	区 分	①+② 購入数量実績計						補てん対象数量	交付金額
									kg	kg	kg	kg	kg	kg		
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付								
								返 還								
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付								
								返 還								
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付								
								返 還								
						kg		計	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付								
								返 還								

加入者コード	加入者名	返還の事由 (具体的に記入すること)

(注) 返還となる金額は、既交付金額から修正後の交付金額を差し引いて得た金額である。

令和 年度第 四半期 返還額算定書 A

(複数組合契約者用)

令和 年 月 日

飼料荷受組合
組 合 長 殿

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会
理 事 長 ㊦

令和 年 月 日をもって通知のありました補てん金返還額について、下記のとおり算定し通知いたします。

記

1 補てん金の返還に係る加入者

都道府県 コード*	メーカー コード*	組合 コード*	特約店コード*	加入者コード	加入者名 (カタカナ)

2 補てん金の返還金額

(単位：キログラム、円)

区 分	契約数量	購入数量	補てん対 象数量	補てん金の額		
				通 常 (@ 円)	異 常 (@ 円)	計
購入数量 変更前	貴荷受組合			㉠		
	加入者合計					
購入数量の変更数量						
購入数量 変更後	貴荷受組合			㉡		
	加入者合計					
返 還	貴荷受組合			㉢		

(注) 1. 返還金の額は、購入数量変更後の補てん金の額から購入数量変更前の補てん金の額を差し引いて得た額である。

2. ㉢=㉡-㉠

以 上

令和 年度第 四半期 返還額算定書B
(複数協会契約者用)

令和 年 月 日

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会
理 事 長 殿

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金
理 事 長 ㊦

令和 年 月 日をもって通知のありました補てん金返還額について、下記のとおり算定し通知いたします。

記

1 補てん金の返還に係る加入者

都道府県 コード*	メーカー コード*	組合 コード*	特約店コード*	加入者コード	加入者名 (カタカナ)

2 補てん金の返還金額

(単位：キログラム、円)

区 分	契約数量	購入数量	補てん対 象数量	補てん金の額		
				通 常 (@ 円)	異 常 (@ 円)	計
購入数量 変更前	貴 協 会			㉠		
	加入者合計					
購入数量の変更数量						
購入数量 変更後	貴 協 会			㉡		
	加入者合計					
返 還	貴 協 会			㉢		

(注) 1. 返還金の額は、購入数量変更後の補てん金の額から購入数量変更前の補てん金の額を差し引いて得た額である。

2. ㉢=㉡-㉠

以 上

令和 年度第 四半期分配合飼料
価格差補てん金追加交付申請書

令和 年 月 日

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金 理事長 殿

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会 理事長 ㊟

このたび、別紙のとおり飼料荷受組合長より令和 年度第 四半期分の価格差補てん金の追加交付について申請があったので、その内容につき審査したところ事情止むを得ないものと思料するので、下記により追加交付されたく申請します。

記

1 追加交付申請者 外 名

2 追加交付対象数量及び追加交付額

	対象数量	追加交付額
通常補てん金	_____ kg	_____ 円
異常補てん金	_____ kg	_____ 円
計	_____ ××××× kg	_____ 円

(注) 組合より提出された加入者別の補てん金追加交付申請書(写)を添付すること。

令和 年度 第 四半期追加交付申請書

令和 年 月 日

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会 理事長 殿

飼料荷受組合
組 合 長

㊞

このたび、令和 年度第 四半期に係る補てん金について、下記の事由により加入者
に対し追加交付されたく申請します。

都府 道県 コード	メーカー コード*	組合 コード*	特約店 コード*	加入者 コード*	加入者名 (カタカナで書く)	契約 数量	補てん 金の 種類	区 分	①+② 購入数量 実績計						補てん 対象 数量	交 金 付 額
									kg	kg	kg	kg	kg	kg		
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付	()	()	()	()	()	()		
								追 加 交 付								
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付	()	()	()	()	()	()		
								追 加 交 付	()	()	()	()	()			
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
								既 交 付	()	()	()	()	()	()		
								追 加 交 付	()	()	()	()	()			
						kg		修正後の交付	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	円
							計	既 交 付	()	()	()	()	()	()		
								追 加 交 付	()	()	()	()	()			

加入者コード*	加入者名	追加の事由 (具体的に記入すること)

(注) 1 追加交付を証明する配合飼料販売証明書の写し等証明刷るに足る資料を添付すること。
2 追加交付となる金額は、修正後の交付金額から既交付金額を差し引いて得た金額である。

以 上

令和 年度第 四半期 追加交付額算定書 A

(複数組合契約者用)

令和 年 月 日

飼料荷受組合
組 合 長 殿

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会
理 事 長 ㊞

令和 年 月 日をもって通知のありました補てん金の追加交付額について、下記のとおり算定し通知いたします。

記

1 補てん金の追加交付に係る加入者

都道府県 コード*	メーカー コード*	組合 コード*	特約店コード*	加入者コード	加入者名 (カタカナ)

2 補てん金の追加交付金額

(単位：キログラム、円)

区 分	契約数量	購入数量	補てん対 象数量	補てん金の額		
				通 常 (@ 円)	異 常 (@ 円)	計
購入数量 変更前	貴荷受組合			㉠		
	加入者合計					
購入数量の変更数量						
購入数量 変更後	貴荷受組合			㉡		
	加入者合計					
返 還	貴荷受組合			㉢		

(注) 1. 追加交付金額は、購入数量変更後の補てん金の額から購入数量変更前の補てん金の額を差し引いて得た額である。

2. ㉢=㉡-㉠

以 上

令和 年度第 四半期 追加交付額額算定書B
(複数協会契約者用)

令和 年 月 日

一般社団法人 配合飼料価格安定基金協会
理 事 長 殿

一般社団法人 全日本配合飼料価格畜産安定基金
理 事 長 ㊦

令和 年 月 日をもって通知のありました補てん金の追加交付額について、下記のとおり算定し通知いたします。

記

1 補てん金の追加交付に係る加入者

都道府県 コード	メーカー コード	組合 コード	特約店コード	加入者コード	加入者名 (カタカナ)

2 補てん金の追加交付金額

(単位：キログラム、円)

区 分	契約数量	購入数量	補てん対 象数量	補てん金の額		
				通 常 (@ 円)	異 常 (@ 円)	計
購入数量 変更前	貴協会			㉠		
	加入者合計					
購入数量の変更数量						
購入数量 変更後	貴協会			㉡		
	加入者合計					
返 還	貴協会			㉢		

- (注) 1. 追加交付金額は、購入数量変更後の補てん金の額から購入数量変更前の補てん金の額を差し引いて得た額である。
2. ㉢=㉡-㉠

以 上

配合飼料販売証明書

令和 年 月 日

飼料荷受組合長 殿

(飼料メーカー又は飼料販売店)

所在地 _____

名 称 _____ 印

(販売した配合飼料に係る荷受組合経由： 印)

全日基加入畜産経営者に下記のとおり配合飼料を販売したことを証明致します。

記

1 販売先 (全日基加入畜産経営者)

住 所 _____

法人名 _____

氏 名 (代表者名) _____

2 販売数量

区 分			販売数量 (キログラム)
令和 年度第 四半期	月		
	月		
	月		
	計		

以上のとおり販売数量を確認する。

令和 年 月 日

販売飼料メーカー確認者所属

氏 名

印

3 飼料メーカーコード

02 雪印 08 兼松 09 昭和 14 明治 15 日本甜菜 16 フィード・ワン
19 日本農産 21 伊藤忠 25 清水港 29 亀屋 30 豊橋 35 丸菱
36 中部飼料 39 野島 40 大阪新興 46 日清丸紅 49 日和
52 加藤製油 53 中国物産 57 オールインワン 58 林兼 63 共栄
65 J-オイル 66 琉球 69 錦江湾 70 石橋

- (注) 1 本証明書は、四半期の終わった月の翌月 10 日までに関係飼料荷受組合に送付すること。
2 販売先の加入者の補てん業務の委任を受けていない荷受組合のメーカー (飼料販売店を含む。) は、当該加入者への販売数量の全量についての販売証明書を当該加入者の補てん業務の委任を受けている荷受組合に対して提出すること。
3 飼料メーカーコードは、該当するものに○を付すこと。

以 上

加入者別購入確認書

令和 年 月 日

飼料荷受組合長 殿

(畜産経営者)

住 所 _____

法人名 _____

氏 名 (代表者名) _____ 印

令和 年度 月～ 月分の価格差補てん金の交付に係る配合飼料について、下記のとおり購入したことを確認します。

記

1 購入先 (飼料メーカー又は飼料販売店)

所在地 _____

名 称 _____

2 購入数量

区 分			購入数量 (キログラム)
令和 年度第 四半期	月		
	月		
	月		
	計		

3 飼料メーカーコード

02 雪印 08 兼松 09 昭和 14 明治 15 日本甜菜 16 フィード・ワン
19 日本農産 21 伊藤忠 25 清水港 29 亀屋 30 豊橋 35 丸菱
36 中部飼料 39 野島 40 大阪新興 46 日清丸紅 49 日和
52 加藤製油 53 中国物産 57 オールインワン 58 林兼 63 共栄
65 J-オイル 66 琉球 69 錦江湾 70 石橋

(注) 飼料メーカーコードは、該当するものに○印を付すこと。

以 上

県配合飼料価格安定基金協会 理事長殿

飼料荷受組合

組合長名 _____ 印

廃業証明書

(対象畜産経営者)

住 所 _____

法人名 _____

氏 名 (代表者名) _____

加入者コード _____ 経営畜種 _____

廃業年月日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

上記の畜産経営者は、畜産業を廃業したことを確認しました。

確 認 年 月 日 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

確 認 者 所 属 _____

氏 名 _____ 印

都道府県配合飼料価格安定基金協会 理事長 殿

住 所 _____
契約者氏名 (代表者名) _____ 印

加入者コード _____ 荷受組合名 _____ 経営畜種 _____

令和 年度 配合飼料基金数量契約の未継続・数量減少事由についての確認書

令和 年度の配合飼料基金の数量契約を継続しなかった又は減少した事由について、下記のとおり合理的な事由としての承認を申請します。

I 契約を継続しない場合 (該当する番号に○を付け、欄に数値を入れてください。)

1 廃業のため (別添 廃業証明書のとおりです。)

2 他基金との契約に変更したため

(単位: トン)

基金名	契約年度	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
全日基	H 年度					
全農基金	H 年度					
畜産基金	H 年度					
合 計						
全農基金	R 年度					
畜産基金	R 年度					
合 計						

II 数量減少の場合【前年度対比 20%以上減少等】 該当する番号に○を付けてください

本年度の「配合飼料価格差補てん数量契約」は、下記の事由が基金により確認されるまでの間、若しくは確認されなかった場合に返還対象金額が返納されるまでの間、仮契約の扱いとなることに同意します。

1 規模縮小のため

畜 種	H 年度契約時	縮小後 (今契約時)	備考
例) 採卵鶏	30,000羽	15,000羽	

2 契約数量の一部を他基金へ変更し、補てん契約をしたため

(単位: トン)

基金名	契約年度	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	計
全日基	H 年度					
全農基金	H 年度					
畜産基金	H 年度					
合 計						
全日基	R 年度					
全農基金	R 年度					
畜産基金	R 年度					
合 計						

* 契約数量を記載します。

ご注意: 1 虚偽記載の場合は、平成 20 年 7-9 月期以降の補てん金の一部の返還を求められる場合があります。

2 本確認書の個人情報は、基金事務遂行に必要な範囲で、基金関係団体への提供以外の目的では用いられません。

生産者提出用裏面

おもて面の加入生産者の申請内容に、相違ないことを確認しました。

確 認 年 月 日 令和 年 月 日

確 認 者 所 属 _____

氏 名 _____ 印

(確認者は配合飼料製造業者又は飼料荷受組合の担当者とする)

別紙様式

売買数量契約書

一般社団法人〇〇〇配合飼料価格安定基金協会との間に、配合飼料に各種の粗飼料等を混合したTMR飼料に関する配合飼料価格差補てん事業に係る数量契約を締結する加入者〇〇〇〇（以下「甲」という。）と甲に対し直接該当TMR飼料を供給する者〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、配合飼料価格安定制度におけるTMR飼料に係る配合飼料の取扱い細則（以下「細則」という。）に基づき、TMR飼料（細則第3の第1項にいうTMR飼料をいう。）に関し、次のとおり契約する。

第1条 令和〇〇年4月1日から令和〇〇年3月31日までの1年間において、甲と乙の売買に係るTMR飼料並びにTMR飼料に使用する配合飼料（細則第2にいう基礎配合飼料。以下同じ。）及びその他の原材料の配合割合及び売買数量は、下表のとおりとする。

第2条 乙は、甲からの要求に応じ甲に対して、TMR飼料に使用する基礎配合飼料及びその他の原材料の使用数量、TMR飼料に使用する基礎配合飼料名称並びにTMR飼料のうち価格差補てんの対象となる配合飼料の割合（以下「基金対象割合」という。）等の情報を提供するものとする。

TMR飼料の売買数量表（年間）

区 分	配合割合	売買数量	参 考
T M R 飼 料	パーセント 100	トン	(TMR飼料を混合する者の名称)
内 訳	基礎配合飼料	パーセント	トン (配合飼料の名称及び配合飼料の製造業者名)
	上記の基礎配合飼料以外の原材料	パーセント	トン (主な原材料名)

- (注) 1 配合飼料価格差補てん事業の数量契約による契約数量は、内訳の基礎配合飼料の売買数量である。
2 TMR飼料を混合する者が複数であるときの混合する者の名称は、混合の早い順に記入する。

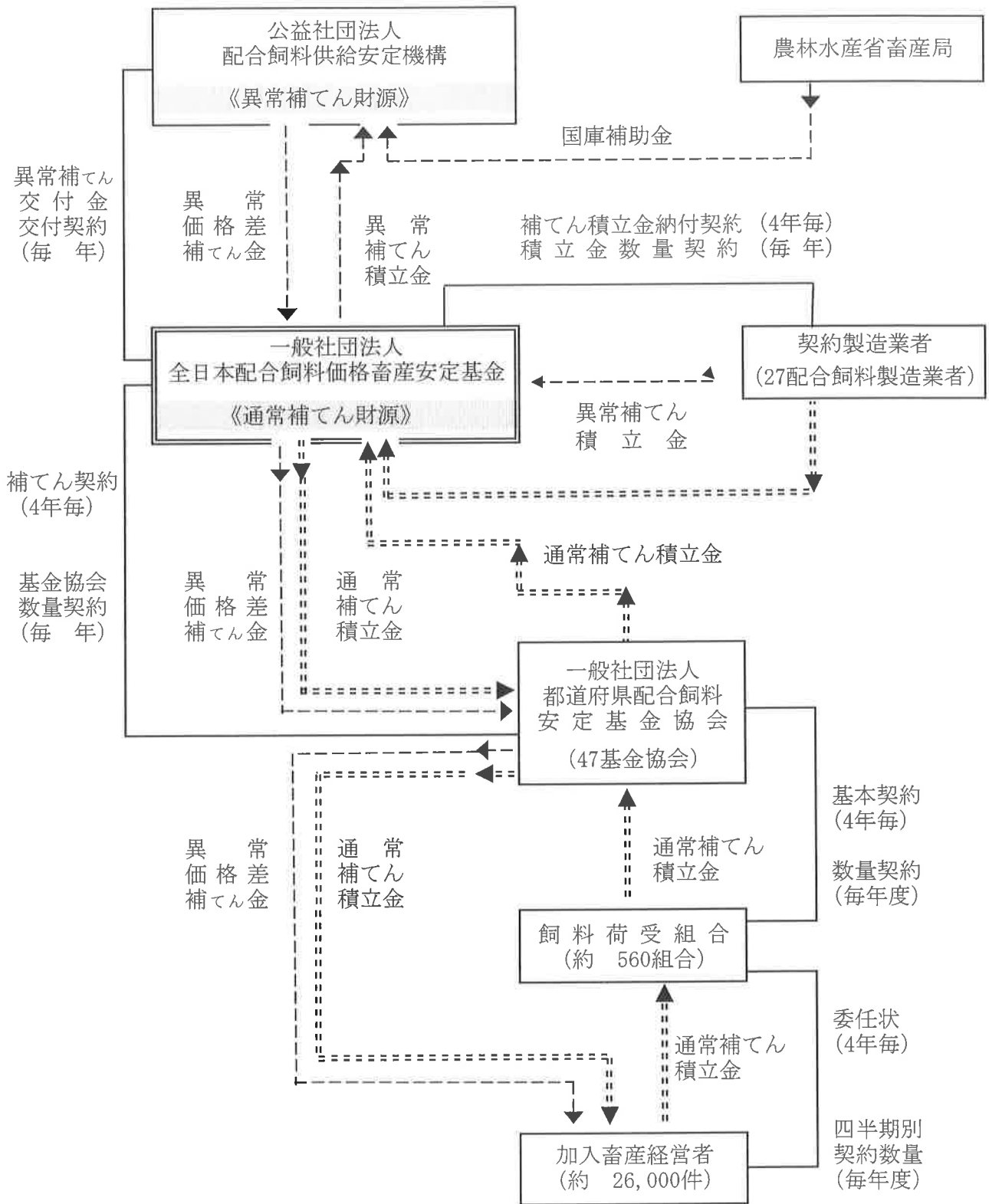
上記契約の証として契約書2通を作成し、甲乙各1通を保有する。

令和〇〇年3月31日

甲 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 1-2-3
〇 〇 〇 〇 ㊟

乙 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 1-2-3
〇 〇 〇 〇 ㊟

配合飼料価格差補てん事業のしくみ



令和 年度 第 四半期 (加入者別) 配合飼料価格差補てん金交付書

荷受組合 殿

下記のとおり価格差補てん金を交付します。

一般社団法人

配合飼料価格安定基金協会理事長

通常補てん金単価 円
 異常補てん金単価 円 (単位：数量・kg、金額・円)

都道府県	メーカ	組合	特約店	加入者	畜種	対象者名	契約数量 購入数量	補てん対象数量	通常補てん金額		合計	備考
									通常	異常		
				計		加入者	件					

WK・・・複数協会契約者、WM・・・複数組合契約者

加入者別補てん対象数量の算定について（返還、複数組合契約者、例）

〇〇〇基金協会

加入者名：〇〇〇〇〇〇〇

(単位：キログラム)

区分	県	メ-カ	組合	特約店	加入者	契約数量	購入数量	補てん対象数量	摘要
購入数量 変更前	49	01	1	001	54320	☆ 4,000	3,500	ウ 4,000	契約数量・購入数量は、「加入者別補填対象数量算定表」の数値を転記する。
	49	02	1	002	54320	☆ 2,000	1,500	2,000	
	49	03	1	003	54320	☆ 1,000	3,000	1,000	
	加入者合計					☆ 7,000	8,000	☆ 7,000	
購入数量 の変更		01					▲ 2,000		
		02					0		
		03					0		
	加入者合計						▲ 2,000		
購入数量 変更後		01					1,500	エ 3,000	エ=キー (オ+カ)
		02					1,500	オ 2,000	オ及びカ=購入数量に変更のない組合の補填対象数量は、購入数量変更前の補填対象数量とする。(原則)
		03					3,000	カ 1,000	キ=アとイのいずれか低い数量
	加入者合計						イ 6,000	キ 6,000	
返 還		01						ク 1,000	ク=ウ-エ
		02						0	
		03						0	
	加入者合計							1,000	

別紙様式第11号の別表の1

令和 年度第 四半期 返還額算定書A (記入例)
(複数組合契約者用)

(01メ-カ・1組合) 組合長 あて

(47)基金協会 理事長

- 記
[略]
- 1 補てん金の返還に係る加入者
 - 2 補てん金の返還金額

区分	契約数量	購入数量	補てん対象数量	補てん金の額		
				通常 (@2,750円)	異常 (@ 1円)	計
購入数量	貴荷受組合	4,000	3,500	4,000	11,000	11,000
変更前	加入者合計	7,000	8,000	7,000		
購入数量の変更			▲ 2,000			
購入数量	貴荷受組合		1,500	3,000	8,250	8,250
変更後	加入者合計		6,000	6,000		
返 還	貴荷受組合				2,750	2,750

以 上

加入者別補てん対象数量の算定について（追加交付、複数組合契約者、例）

〇〇〇基金協会

加入者名：〇〇〇〇〇〇〇

(単位：キログラム)

区分	県	メーカ	組合	特約店	加入者	契約数量	購入数量	補てん対象数量	摘要
購入数量 変更前	49	01	1	001	54320	4,000	☆ 1,500	1,500	契約数量・購入数量は、「加入者別補填対象数量算定表」の数値を転記する。
	49	02	1	002	54320	2,000	☆ 1,500	ウ 1,500	
	49	03	1	003	54320	1,000	☆ 3,000	3,000	
	加入者合計					ア 7,000	☆ 6,000	☆ 6,000	
購入数量 の変更		01						0	
		02						+1,500	
		03						0	
	加入者合計							+1,500	エ又はカ=購入数量に変更のない組合の補填対象数量は、購入数量変更前の補填対象数量とする(原則)
購入数量 変更後		01						1,500	エ 1,500
		02						3,000	オ 2,500
		03						3,000	カ 3,000
	加入者合計						イ 7,500	キ 7,000	キ=アとイのいずれか低い数量
返 還		01						0	
		02						ク 0	ク=オーウ
		03						0	
	加入者合計							1,000	

別紙様式第12号の別表の1

令和 年度第 四半期 追加交付算定書B (記入例)
(複数組合契約者用)

(01メーカ・1組合) 組合長 あて

(47)基金協会 理事長

記 [略]

- 1 補てん金の追加交付に係る加入者
- 2 補てん金の追加交付金額

区分	契約数量	購入数量	補てん対象数量	補てん金の額		
				通常 (@2,750円)	異常 (@ -円)	計
購入数量	貴荷受組合	2,000	1,500	1,500	4,125	4,125
変更前	加入者合計	7,000	6,000	6,000		
購入数量の変更			1,500			
購入数量	貴荷受組合		3,000	2,500	6,875	6,875
変更後	加入者合計		7,500	7,000		
追加交付	貴荷受組合				2,750	2,750

以上

令和 年度配合飼料契約数量

メーカーコード

特約店コード

加入者コード

畜産 経営者	住所又は 所在地	〒	電話番号	継続・新規・移動 区 分
	フリガナ			
	法人名			新 規
	フリガナ			移 動
	氏名又は 代表者名	(印)		[より移動]

- (注) 1 個人経営者の場合は住所及び氏名を、法人経営者の場合は所在地、法人名及び代表者名を記入すること。
 2 「継続・新規・移動区分」欄は、該当事項を○印で囲むこと。他基金から移動した方は、その基金名を記入すること。

配合飼料価格差補てん数量契約に基づく年間配合飼料契約数量及び契約数量の基礎となる家畜飼養頭羽数は、次のとおりとする。

配合飼料 の種類	畜種 コード	配 合 飼 料 契 約 数 量 (トン)					飼養頭 羽 数	備 考
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年 間 「算定 区分」		
乳牛用	1						頭	
肉牛用	2						頭	
豚 用	3						頭	うち子取用雌豚 頭
採卵鶏用	4						羽	
肉用鶏用	5						羽	
うずら用等	6						頭羽	

- (注) 1. 契約数量は、1四半期につきトン単位の整数値とする。算定区分1、2、3の場合の年間契約数量は4の倍数とする。
 2. 四半期別契約数量は、裏面に記載のある4つの算定方法による取扱いを選択し、「算定区分」欄に算定方法の取扱いの区分、1、2、3、4を記入すること。また、算定区分1、2の場合は第1四半期と年間数量欄を記入、3の場合は第1四半期を年間数量の1/4とし、第2、第3、第4四半期は飼養計画等による数量を記入する(但し4四半期の合計は年間数量とする)4の場合は、各四半期とも四半期別飼養計画等による数量を記入する。
 3. 「飼養頭羽数」欄は、数量契約締結時の年間飼養計画を勘案した頭羽数を記入すること。
 4. うずら等の場合は、備考欄に家畜の種類を、飼養頭羽数に頭羽を記入すること。

配合飼料価格差補てん数量契約に基づく契約の対象となる当該都道府県内における農場は、次のとおりである。

農 場 名	農 場 所 在 地	電話番号	畜種 コード	飼養頭羽数

価格差補てん金の振込先の口座は、次のとおりである。

金融機関名		銀行・信金・信組 本店	支店
		農協・信連 本所・本店	支店・支所
口 番 座 号	普通預金(総合口座)		
	当 座 預 金		
	貯 蓄 預 金		

- (注) 金融機関の口座名義は、畜産経営者と同一であること。

配合飼料安定基金契約移動申請書

令和 年 月 日

(転入先) 殿
(転出元) 殿

(申請者)
住所
氏名 ⑩

このたび、私は、令和 年度第 四半期より、((一社)全国配合飼料供給安定基金、(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金、(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金)の会員又は農業協同組合と締結している契約を((一社)全国配合飼料供給安定基金、(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金、(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金)の会員又は農業協同組合に下記のとおり変更したく、移動申請前の数量契約書を添えて申請します。

記

1 令和 年度基金間移動に関する数量契約の四半期別契約数量

数量契約先		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間計	備考
移動前契約数量							
移動後契約数量							
全農基金事務処理コード		県コード	JAコード	支所コード	畜種コード	生産者コード	
全日基事務処理コード		県コード	メーカーコード	組合コード	特約店コード	畜種コード	加入者コード

- (注) 1 数量契約先の欄には、移動前及び移動後の数量契約先の名称と四半期別数量を記入すること。
 2 移動前の畜種別四半期別契約数量が確認できるよう移動前の数量契約書の写し等を添付すること。
 3 移動後の備考欄には、基金協会とすでに契約がある場合は加入者コードを記入すること。
 4 10月からの移動申請は、移動後契約数量欄の第1及び第2四半期欄に契約数量を記入しないこと

今回の基金間移動申請に当り、申請者と各基金との間の数量契約等の情報が、関係する基金及び(公社)配合飼料供給安定機構へ提供されることに同意いたします。

本申請書は2通作成し、転入先と転出元の両方に提出してください。

配合飼料安定基金契約移動申請書

令和 年 月 日

(転入先) 殿
(転出元) 殿

(申請者)
住所
氏名 ⑩

このたび、私は、令和 年度第 四半期より、((一社)全国配合飼料供給安定基金、(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金、(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金)の会員又は農業協同組合と締結している契約を((一社)全国配合飼料供給安定基金、(一社)全国畜産配合飼料価格安定基金、(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金)の会員又は農業協同組合に下記のとおり変更したく、移動申請前の数量契約書を添えて申請します。

記

1 令和 年度基金間移動に関する数量契約の四半期別契約数量

数量契約先		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年間計	備考
移動前契約数量	1 全農基金 〇〇県〇〇農業協同組合						
	2 畜産基金 △△県△△農業協同組合						
	3 全日基 〇〇県基金協会 □□荷受組合						
移動後契約数量	1 全農基金 〇〇県〇〇農業協同組合						
	2 畜産基金 △△県△△農業協同組合						
	3 全日基 〇〇県基金協会 □□荷受組合 △△荷受組合						
全農基金事務処理コード		県コード	JAコード	支所コード	畜種コード	生産者コード	
全日基事務処理コード		県コード	メーカーコード	組合コード	特約店コード	畜種コード	加入者コード

- (注) 1 数量契約先の欄には、移動前及び移動後の数量契約先の名称と四半期別数量を記入すること。
2 移動前の畜種別四半期別契約数量が確認できるよう移動前の数量契約書の写し等を添付すること。
3 移動後の備考欄には、基金協会とすでに契約がある場合は加入者コードを記入すること。
4 10月からの移動申請は、移動後契約数量欄の第1及び第2四半期欄に契約数量を記入しないこと

今回の基金間移動申請に当り、申請者と各基金との間の数量契約等の情報が、関係する基金及び(公社)配合飼料供給安定機構へ提供されることに同意いたします。

本申請書は2通作成し、転入先と転出元の両方に提出してください。